



# 神崎小だより

神崎町立神崎小学校  
学校だより 第3号  
令和8年 6月10日  
発行者 校長 埴一成

学校教育目標 : 自ら学び、心豊かでたくましく生きる児童の育成  
校 訓 : <四つの徳>…勤勉・親切・正直・勇気



## 本校の校訓「四つの徳」

本校の校訓は、「勤勉・親切・正直・勇気」の「四つの徳」です。これは、明治43年に文学博士で第1回文化勲章受章者である 佐佐木信綱 氏の作詞により校歌が制定された際、もともとの校訓であった「勤勉・懇切・正直」に「勇気」が加えられ、新たに定められたものです。なお、「懇切」が「親切」に改められた時期については明確な記録が残っていません。時代の流れにより、「懇切」という言葉が子どもたちにとってなじみの薄いものになってきたことから、より分かりやすい「親切」という言葉に置き換えられたものと考えられます。

本校の校訓を現代の言葉で表すと、「一生懸命に学び、人に親切にし、正直で正しい行いを心がけ、勇気をもって行動すること」となります。これは、校訓が定められてから百年以上を経た今日においても変わることのない大切な価値です。子どもたちには、この校訓をしっかりと心に刻み、生涯にわたって行動の指針としてほしいと願っています。

**四つの徳【校訓】**  
勤勉 きんべん  
親切 しんせつ  
正直 しやうじき  
勇気 ゆうき  
一生懸命に学び、人に親切にし  
正直で正しい行いを心がけ  
勇気をもって行動する

## 台湾の小学生との交流会

5月22日(金)に台湾から小学生14名と、校長先生をはじめ3名の先生方をお迎えし、交流会を行いました。交流会では、台湾の小学生がダンスや歌、中国の楽器を使った演奏などを披露してくれました。また、本校からは金管部の児童が校歌を演奏し、歓迎の気持ちを伝えました。その後、5年生が体育館でけん玉や玉入れ、ドッジボールなどの活動を一緒に楽しみました。今回の交流を通して、子どもたちは外国の文化に親しむとともに、人と関わることの楽しさや大切さを学ぶ貴重な機会となりました。



## 大利根学級開級式

6月5日(金)に、1年生の保護者を対象に大利根学級(家庭教育学級)の開級式を行いました。開級式では、町教育委員会社会教育主事の菅井先生から、家庭教育についてお話をいただきました。開級式の後には、体育館で親子レクリエーションを行いました。親子リレーやボール送りゲーム、貨物列車などのレクリエーションに取り組み、楽しいひとときを過ごしました。

大利根学級の活動を通して、子育ての悩みを共有したり、親子のふれあいを深めたりし、家庭教育について学び合う機会としていきたいと思ひます。



## ご協力ありがとうございました

6月6日(土)、PTA除草作業および再資源化物回収を実施しました。除草作業では、PTA会員の皆様に熱心に作業していただいたおかげで、校地内が大変きれいになりました。また、再資源化物回収では、神崎中学校PTAの皆様と協力して作業を行っていただき、多くの再資源化物を回収することができました。ご参加いただいたPTA会員の皆様には、お忙しい中ご協力いただき、心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

